

会 議 録

会議の名称	平成30年度第1回茨木市スポーツ推進審議会
開催日時	平成30年7月24日(火) (午前・ <u>午後</u>) 6時00分 開会 (午前・ <u>午後</u>) 7時56分 閉会
開催場所	茨木市役所南館8階中会議室
議長	辰本委員(会長)
出席者	矢野委員、桂委員、辰本委員、三浦委員、川西委員、小林委員、 為乗委員、長尾委員、西村委員、羽東委員、森田委員、高橋委員 【12人】
欠席者	三宅委員 【1人】
事務局職員	小田市民文化部理事、牧原スポーツ推進課長、坪田スポーツ推進課参事、 小西スポーツ推進課長代理兼施設管理係長、伊藤推進係長、 向田市民会館跡地活用推進課長、末松市民会館跡地活用推進課課長代理 【7人】
開催形態	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 / <input type="checkbox"/> 非公開
議題(報告事項・案件)	1 会長の選任について 2 会長職務代理者の指名について 3 茨木市スポーツ推進計画について 4 補助金関係 5 平成29年度三島地区及び大阪府総合体育大会の結果について(報告) 6 その他
配布資料	案件3関係 (1)茨木市スポーツ推進計画実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～26 (2)スポーツ施設利用状況(平成27～29年度)・・・・・・・・・・・・ 27～30 (3)スポーツ教室参加状況(平成27～29年度)・・・・・・・・・・・・ 31 (4)スポーツ大会参加状況(平成27～29年度)・・・・・・・・・・・・ 32～33 案件4関係 (1)茨木市スポーツ大会関係事業補助金・・・・・・・・・・・・・・ 34～36 (2)茨木市体育協会事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37～38 (3)提案公募型少年少女スポーツ大会事業・・・・・・・・・・・・・・ 39～42 案件5関係 (1)第41回三島地区総合体育大会結果及び得点表・・・・・・・・・・ 43 (2)第71回大阪府総合体育大会結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会にあたり、市民文化部理事 小田よりあいさつを申しあげる。 【小田理事 あいさつ】
事務局	このたび新たに就任した委員が出席している。松井委員が6月末に辞任され、後任として追手門学院大学社会学部教授でスポーツ研究センター長の辰本頼弘教授に就任いただいている。なお、松井元委員は会長だったので、現在は会長が不在になっている。会長が選任されるまで、職務代理者である三浦委員に議長をお願いする。
三浦委員	これより平成30年度第1回茨木市スポーツ推進審議会を開会する。 まず、事務局から委員の出席状況の報告を求める。
事務局	本日の委員の出席状況について、委員総数13人のうち、出席は12人、欠席は1人。半数以上の出席により、茨木市スポーツ推進審議会条例第6条第2項により、会議は成立している。 (委員及び事務局職員の紹介)
三浦委員	それでは、案件1として、当審議会の会長の選出に移る。 本審議会の会長は、当審議会条例第5条第1項で、「委員の互選により定める」こととなっているが、具体的な方法について、意見はないか。
羽東委員	松井元会長には、これまで審議会を前向きに引っ張っていただいた。引き続き、追手門学院大学スポーツ研究センター長の辰本教授に会長をお願いしたいと思うが、いかがか。
三浦委員	ただ今、羽東委員から会長は、辰本委員にとの提案があったが、異議はないか。 【異議なしの声】
三浦委員	異議がないので、会長は辰本委員に決定する。
事務局	これからの議事は、当審議会条例第6条第1項の規定により、会長が議長を務めることとなっているので、辰本委員に議事進行をお願いする。
辰本会長	それでは、案件2として、当審議会条例第5条第3項に基づき、職務代理者を選任する。職務代理者は会長が指名することとなっているので、私から職務代理者として三浦委員を指名する。 次に、審議会の公開について諮る。事務局から説明を求める。
事務局	本市では、審議会等の会議は、個人に関する情報を審議する場合などを除

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
辰本会長	<p>き、公開を原則とし、審議会等に諮ったうえで決定することとしている。また、審議に関して提出された資料についても、傍聴人が閲覧できることとしている。</p> <p>会議録は、本市ホームページ等で公表を予定している。</p> <p>なお、会議録については、審議会の承諾があれば、発言者の氏名を明記して公表をしたい。</p> <p>関係資料として、参考資料の3ページから5ページに「審議会等の会議の公開に関する指針」及び「当審議会の傍聴要領」を掲載している。</p> <p>ただ今、事務局から審議会の公開と傍聴要領についての説明があった。今後、非公開とすることが適当と考えられる案件が発生したときには、その都度、当審議会で諮って決定することとし、会議は公開することとする。</p> <p>また、会議録に発言者の氏名を掲載することについても、事務局案に対して、異議はないか。</p> <p style="text-align: center;">【異議なしの声】</p>
辰本会長	<p>異議なしと認め、審議会は公開とし、傍聴要領に従い傍聴することとする。本日、傍聴者はいるか。</p>
事務局	<p>いない。</p>
辰本会長	<p>それでは、案件3「茨木市スポーツ推進計画について」の審議に移る。</p> <p>まず、資料に基づいて、「茨木市スポーツ推進計画実施状況」「スポーツ施設利用状況」「スポーツ教室参加状況」「スポーツ大会参加状況」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">【資料に基づき説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況 1～26 ・スポーツ施設利用状況 27～30 ・スポーツ教室参加状況 31 ・スポーツ大会参加状況 32～33
辰本会長	<p>ただ今の説明について、意見、質問はないか。</p>
長尾委員	<p>2ページの「スポーツ推進期間の設定」について、毎年10月をスポーツ推進期間として書かれているが、実績として記載があるのは、5月になっている。10月の設定と5月の説明を伺いたい。</p>
事務局	<p>計画策定時には、10月をスポーツ推進期間とすることを挙げていたが、10月は他にも教育文化月間等で、様々なスポーツ大会を実施しており、新たな取り組みができていない。5月のこの事業を記載しているのは、まったく新しいイベントでスポーツ人口の拡大、特に子どもたちがスポーツに</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
長尾委員	<p>取り組み、将来スポーツを続けていけるような市民を増やしていきたいという思いで実施しているので、ここで改めて記載している。</p> <p>スポーツ推進期間となっているので、こういう期間を1年に1度でも設けるのはいかがか。スポーツ推進のために、10月だけでも市内の各スポーツ施設に懸垂幕や横断幕、ポスターなどを掲げることで、市民に広められるのではないかと思う。</p> <p>それからもう一つ、次のページに「トップアスリートの交流・機会づくり」というところで、平成30年度は茨木東スポーツクラブ レッツで、元オリンピックのバドミントン選手2名を11月4日に呼ぶということが決定している。総合型地域スポーツクラブや各団体で実施していることについても含めて、実績や予定の中に入れてみてはいかがか。以上を提案する。</p>
辰本会長	<p>他に質問等はないか。 なければ、次の案件に入る。 案件4「補助金関係」について、事務局から説明を願う。</p> <p>【資料に基づき説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ大会関係事業補助金 34～36 ・ 体育協会事業補助金 37～38 ・ 提案公募型少年少女スポーツ大会事業 39～42
辰本委員	ただ今の説明について、意見、質問はないか。
川西委員	36ページの茨木市地区スポーツ・レクリエーション大会事業補助金のところに、8公民館ほど記載がないが、これは地域協議会になっているから含まれていないのか。
事務局	地域協議会の補助金については、担当が市民協働推進課になるので、記載していない。
辰本委員	他に質問はないか。
矢野委員	他市から転入し、思うことがある。本市では、小中学校の先生方には体育を一生懸命ご指導いただき、非常にありがたく思っている。ふだんの先生方の体育に関する意識や、養護教諭の研修など、茨木市はどのようなことをされているのか教えていただきたい。
為乗委員	小学校では、ふだんから子どもたちの体力向上を図るため研修等をしている。第4次茨木っ子グローイングアッププランの中でも、子どもたちの体力を高めるために、例えばスポーツテストの結果をとったり、独自の茨木っ子運動を考えて、実施したりしている。また、茨木市では古くから、連合運動会や連合水泳大会というものがあり、それに向かってそれぞれの

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
森田委員	<p>競技の中で、特に水泳は全員が100m泳げるように、努めて指導している。他の陸上競技についても同様に努めている。</p> <p>また、研修について、教育委員会または教育研究会が中心として、行っていると聞いている。養護教諭についても、市の教育研究会に、養護保健部会というのがあり、そこで、例えば熱中症の問題や、子どものけがの対応等について研修していると聞いている。</p> <p>中学校では、教科の専門性があるので、小学校のように全教員が体育に取り組んでいるということはない。ただ教員の意識としては、年度当初の体力測定や、マラソン大会、体育祭などの学校行事については、全教員で取り組んでいる。またグローイングアッププランの中で、体力向上の施策として、小学校では茨木っ子運動をすることで、基礎的な力をつけていくことになっているが、中学校では、茨木っ子運動をあまりしないが、今は体力向上担当者会を小中全体でやっているの、小学校から引き継がれたものを、中学校の体育の授業のなかで、基礎的なトレーニングを、最初のウォーミングアップの種目として取り入れてきている。</p> <p>また、養護教諭については、中学校にも養護保健部会というのがあり、月1回程度定期的に集まって、各中学校の状況の情報共有を行っている。</p> <p>また身体測定も年度当初に行って、子どもたちの身体的な部分の増減であるとか、アレルギーの有無等を、市内全域で共有しながら、それを学校に持ち帰っている。健康に関するものについては、校内での講習会を行っている。熱中症予防やエピペン、アナフィラキシーなどのアレルギーについても学んでおり、養護教諭を中心に取り組んでいる。</p>
矢野委員	<p>もう一つ質問がある。市民会館がグラウンドに移転する話があり、グラウンドが減ってしまう話について、お教え願いたい。</p>
事務局	<p>グラウンドの場所に文化ホールを建てるという話があり、市のホームページでも、議論の経過について掲載している。スポーツ推進の立場から、グラウンドを減らさないように、検討をしている。現在どのような形で話が来ているかということについては、後ほど担当課の職員から説明をさせていただきます。</p>
辰本会長	<p>他に質問はないか。</p>
羽東委員	<p>茨木市の教育行政に関する質問があった場合に、スポーツ推進課で答えられない質問もある。今後審議会が多岐にわたる質問も出てくると思うので、教育委員会の担当課も出席するよう、検討を願う。</p>
事務局	<p>検討する。</p>
辰本会長	<p>他にないか。 なければ、次の案件に移る。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	次に、案件の5「平成29年度三島地区及び大阪府総合体育大会の結果について」事務局から報告を求める。 【資料に基づき説明】 ・ 第41回三島地区総合体育大会結果報告・・・43 ・ 第71回大阪府総合体育大会結果報告・・・44
辰本会長	次に、案件の6「その他」として、何か意見や報告はないか。
高橋委員	障害者の「害」という字だが、大阪府や大阪市の行政では、ひらがなを使用している。私自身はこだわってはいないが、大阪府はひらがなにし、茨木市は漢字にしている。世界の流れで言えば、最近パラスポーツという言い方もしている。日本の障がい者陸上競技協会も4月からパラ陸上競技協会に名称変更しているし、水泳もしている。いろいろなところでパラという言葉が出てきている。国についても日本体育協会から、日本スポーツ協会に変更したので、体育協会の名称も含めて、スポーツ協会としての動きもあるのか、どうお考えか。
事務局	障害の「害」の字は、茨木市では漢字を使用することとしている。パラスポーツという名称の紹介もあったが、現時点では、パラスポーツという名称が適切かどうか判断はできていない。
高橋委員	先ほどの報告の中で、アダプテッドスポーツという言葉も出てきたが、学会的にも造語だが、障害者スポーツをアダプテッドスポーツという言葉を使っていることがある。アダプテッドスポーツ学会という学会もある。そういうところも含めて言葉の整理をしてもよいのではないかと思う。
事務局	今後検討する。
辰本会長	用語については、時代によって変わってくるものなので、馴染みがあって、みなさんがわかるような言葉に変わっていくと思う。体育がスポーツに置き替わってきているように。今後検討を願う。
辰本会長	他に何かあるか。
川西委員	西河原と中条の市民プールについて、今年の夏、使用できないようだが、確か「修繕を行い、後日、開場する」とのことだったと思う。日程や修繕内容について、教えていただきたい。
事務局	地震の影響については、後ほどその他の項目でまとめてご説明させていただきます。
桂委員	2点あるが、1点は高橋委員の言うとおりの、22ページの日本体育協会は、

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>4月1日に公益財団法人日本スポーツ協会に名称変更をしたので、現時点の資料としては、公益財団法人日本スポーツ協会と記載していただきたい。近隣で言えば、滋賀県だけ早くに、滋賀県体育協会から、滋賀県スポーツ協会になっている。また、大阪府はまだまだ検討中で、都道府県等では、〇〇県体育協会であったりするが、大阪府だけ、府がついていなくて「公益財団法人 大阪体育協会」となっている。大阪市と大阪府として、別々ではなく、大きくオール大阪として、やっていった経緯があり、府とつけないで、何年もやっている。また以前のオリンピック誘致のときは、各都道府県でなく、各市で誘致する条件になっていたのも、大阪体育協会の団体が、そのまま市体育協会に移行してできたという経緯がある。今の大阪体育協会の会長は、スポーツ協会にするときには、大阪府スポーツ協会にすべきだという意見を言っていた。</p> <p>またスポーツというのは、身体活動、大筋肉部を動かすことによってするものだということだと考えていたが、現在eスポーツという分野も出てきて、これからの視点で考えていくときに、5年後とかではなく、10年後とか大きく見て、スポーツについて考えていかなければならない。</p> <p>もう1点だが、茨木市として非常に自慢できることなのだが、水泳の発祥の地もあると思うが、小学校の教育として、あれだけ水泳の時間があって、4年生で1000m泳ぐように、毎日水泳の指導があった。大阪府内もすべてそうなのだと思っていたが、学校にプールがなくて、小学校中学校のときには泳げなかった人たちが多かった地域があった。だから、水泳については伝統を守って、一生懸命水泳を指導している。ただ今の子どもたちは民間のジムで、0歳くらいからプールに入っている子もいるので、すごくできる子と全くできない子の差が激しく、先生のご指導は本当に大変だと思うが、その中で、追いついていけない子たちのフォローをしっかりとしているということが、とても素晴らしいことだと思う。</p> <p>それから、体育館の人数データが延べ人数のデータであるが、いったい何人の市民が利用しているのか、なかなかわかりづらい数値であるということも申し上げたことがある。そして体育館は基本的には団体しか使えないが、各体育館で、個人で使える日を設け、アナウンスしているということが、すごく素晴らしいと思うので、ぜひ続けていただきたい。</p> <p>もうひとつ、各担当課に是非同席いただきたい。</p> <p>また、高齢者が運動する際のデータを記載しているが、西河原や南茨木や沢池のような多世代交流センターはあるが、街中にいる人はなかなか行けない。ジムに行く方は、毎日のようにジムに行くが、しない方は全然しない。近くのラジオ体操に行くかなという程度である。また元中学校の校長先生が自治会館を使って高齢者対象に1時間程度、ラジオ体操やストレッチの講座を毎日のようにしている。65歳以上の方は、月に1回ではなく、週3回30分のラジオ体操や元気いばらき体操やウォーキングでもいいので、続けていけば他の地域に負けない茨木市になる。ただそれを実施する場所がない。例えば自治会館や公民館、小学校などあるが、公民館は、午前、午後、夜間のような時間区分があるが、高槻市は1時間単位で貸し出しができる。午前は4時間単位の貸し出しになるが、実際は2時間半しか</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
小林委員	<p>使わない。その隙間に1時間くらいを使って近隣住民を30から40人くらい集めてラジオ体操をし、運動をし、おしゃべりをして帰る。夕方は17時から22時の5時間だが、ほとんど、18時半くらいから21時くらいに使用するので、17時から18時の1時間くらいなら、その隙間の時間で使えるのではないか。公民館の位置であれば、かなりの年配の方でも車押しながらも、車いすに乗りながら来ていただける。週3回でも、30分でもいいので、体を動かすことができれば、いいのではないかと思う。ただ、長寿介護課は、課が違うので使えないとか、条例の問題があるので、市の施策として、高齢者が増える現状も踏まえてなんとかする必要があると思う。また、市の体育館も遠い。小学校中学校かせめて、公民館というところで、もう少し、積極的に運動しない人が運動できるような、セクションを越えた施策を考えていただきたいと切に願う。</p> <p>私達スポーツ推進委員は、公民館で60歳前後や60歳以上の方を対象にニュースポーツや生涯スポーツを講座、講習会というかたちで、指導、普及している。しかし、新しく講座、講習会を実施しようとする時は、広報の仕方が悪いのかもしれないが、なかなか人が集まらないのが現状である。</p> <p>最近ではスポーツ推進課や中央公民館でも、ニュースポーツの用具の購入をしていただくなど、中高齢者へのスポーツに対する理解が深まってきており、感謝している。</p> <p>また参加を募るときにスポーツという言葉を使うと、今までスポーツに関わってこなかった人たちにとっては、ハードルの高い言葉のように思われるので、運動という言葉に置き換えることも必要だと感じる。スポーツ推進委員協議会では、単発的に行っている講習会を講座に、講習会も開かれていない公民館では、まず講習会を開催するなどして、一人でも多くの方に参加してもらえよう活動をしていきたい。</p>
高橋委員	<p>一つお知らせを含めてだが、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認の指導者制度がある。初級中級上級指導員だが、このごろ、スポーツ推進委員の方が受講されている。だから、茨木市の指導者育成のなかで、どのくらい指導員の資格等をもっているか把握されてはいかがか。私も講師で招かれる時に、必ず推進委員の方が何名かいる。先日も吹田のスポーツ推進委員を対象に講演したが、障害者スポーツに興味をもっていた。障害者のスポーツが、高齢者のスポーツに応用されたり、子どものスポーツに応用されたり、また子どもや高齢者のスポーツのことが、障害者のスポーツに応用されたりと、ヒントになることもあるので、指導者同士の意見交換も含めて、指導者養成をされてはいかがかなと思う。</p>
辰本委員	<p>資料の1ページに、計画の進行管理の3行目、すべての市民がいつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、という文言が入る。これが実際に市民のみなさまと共有できることが、審議会の一つの課題かなと思うので、先ほどからあるようにスポーツ推進課以外の各課の連携も含めて今後もまた検討という形で進めていきたいと思う。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>他にないか。 なければ次に、事務局から、お願いしたい。</p> <p>1 6月18日発生の大阪府北部地震の被害状況について まず福井市民体育館は、2階の体育室の上の通路の手すり等が、損傷している。1階にも影響が懸念され、現在体育館に入館することができないため、グラウンド・テニスコートの利用も停止している。対応としては、手すり等の補修が終わり次第、利用を開始していきたい。</p> <p>次に桑原運動広場だが、グラウンドにひび割れがあり、そこを掘って埋めて固めるという工事が今日終了したので、確認をし、今週末くらいには、利用できるという状況になっている。</p> <p>西河原公園の屋内運動場は、西側の壁材パネルが浮いていたので、ビスで打ち込む工事を実施し、7月14日から使用可能となっている。</p> <p>次に西河原公園南庭球場は、壁打ち用の壁が、ブロック塀となっていたので、今後撤去する予定となっている。</p> <p>西河原市民プールは、屋外の施設が一部破損しており、また、屋上のトップライトが地震の影響で、手でしか動かさない状況となっている。修繕していくが、夏期のプールについては、使用できない状況となっている。</p> <p>中条市民プールは、地震の影響はないが、学校施設と同様、ブロック塀の撤去を7月18日までにを行い、今後フェンスの設置を行う予定となっている。中条も西河原市民プールと同様、夏期については利用できないことになっている。</p>
辰本会長	<p>ただ今の説明について、意見、質問はないか。</p>
羽東委員	<p>各公共施設、学校も含めて社会体育として使用している。その中で、このような緊急事態なので、それぞれの各連盟とか教室等は、活動を自粛したりしているが、例えばよく使っている運動広場が使えずに、大会の実施が難しいケースがある。福井運動広場では、福井高校のトイレを借りられるように、グラウンドの使用も含め配慮を考えていただきたい。福井だけではなく、他の公共体育館も学校の体育館も避難所になっているところもあり、市の緊急事態だということも理解しているが、各連盟としては、1日も早く教室とか大会を実施したいという意向をもっているもので、そのあたりも理解していただきたい。</p>
辰本会長	<p>他に意見はないか。 なければ、事務局から他に何かあるか。</p>
事務局	<p>2 市民会館跡地活用検討状況の報告 続いて、報告させていただきたい案件がある。 現在、市民会館の跡地の活用について、市で検討している内容を担当課である市民会館跡地活用課から報告をしたい。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
市民会館跡地活用課職員	【資料を配付。説明】
辰本会長	ただ今の報告について、何かあるか。
川西委員	スポーツ施設を、茨木の顔である市役所の前に持ってくる価値があるのかどうか、1坪あたりどれくらいの価値があるのか、何人が利用されているのか、一市民としてはどうかなと思う。
辰本会長	他に意見はないか。 会館の跡地として、基本構想として、これからどうなっていくかということ、いろいろな考え方もあって、どういう形がベストなのか、非常に難しいと思う。また進捗等出たら、報告願いたい。 本日の案件は全て終了した。 以上で、第1回茨木市スポーツ推進審議会は閉会とする。